

若草の頃となり、鰐塚山を望む景色に初夏を感じる今日この頃ですが、皆様、いかがお過ごしでしょうか。4月28日に看護科3年38名の宣誓式を挙行了いたしました。来賓でお越しいただいた方々、保護者の皆様には深くお礼を申し上げます。おかげさまで、厳粛な中、看護師になる夢の実現に向け、38人は気持ちを新たに次のステージに向けスタートを切ったところです。さらなる研修を重ねて、理想の看護師になるための努力をしていくことと思います。

さて、申し遅れましたが、今年度より日南学園高等学校「宮崎穎学館」の館長に就任しました、久保田一史（くぼたかずふみ）です。都城泉ヶ丘高等学校校長を退職後、看護師育成で歴史と伝統のある宮崎穎学館に着任いたしました。

実は、私には重度心身障がいの息子（26歳）がいて、生まれてから現在まで医療関係の方々にお世話になりながら生活をしてきました。特に看護師の方々には現在でも訪問看護をはじめたくさんの支援をしていただいています。そういうこともあり退職後は、医療関係を目指す若者の育成ができたかと考えていました。そんな中、宮崎穎学館に赴任することができ、うれしく思うと同時に、将来の日本を支える看護師達を育成するという、やりがいと生きがいを感じる素晴らしい職業に身の引き締まる思いがこみ上げています。看護師は、医療を支える大切な存在です。医学が発達するこれからも看護師は大切な存在でもあり、患者に寄り添って支援をしていくことは欠くことができません。患者に寄り添い、一生懸命従事する看護師の育成に全力で取り組んでいきたいと思しますので、どうぞよろしく願いいたします。



宮崎穎学館 館長 久保田一史 くぼたかずふみ

（プロフィール）

昭和38年1月15日生 やぎ座 AB型 特技テニス  
教職38年経験（延岡東7年、大宮11年、都城西9年  
小林教頭1年、宮北副校長3年、都城さくら聴覚支援校長2  
年、日向校長2年、都城泉ヶ丘校長3年）宮崎穎学館1年目

今年度は、私のほか3名が宮崎穎学館に赴任しました。甲斐啓司教頭、稲田夏希専攻科教諭、齊藤みさ事務職の3名です。どうぞよろしく願いいたします。次号以降に紹介をしていきます。また、学校行事や生徒の様子など、この通信「穎華」で紹介いたしますので、お読みいただけると幸いです。